

令和5年 6月 7日

長野県知事 様

令和5年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度	
会社名	長野日本無線株式会社	
住所	〒381-2288 長野県長野市稲里町1163番地	
代表者名	代表取締役 窪田 昌治	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	無し	
担当部署	施設環境保全部	
担当者名	春日原 実	
連絡先	TEL	026-285-1043
	FAX	026-285-1030
	電子メールアドレス	kasugahara.minoru@jrc.co.jp
ホームページアドレス	http://www.njrc.jp	

1 産業廃棄物3R実践方針

- ・ 産業廃棄物の適正処理及び関連する法令順守
- ・ 最終処分量の減量を推進し環境負荷の低減を図る
分別の徹底による廃棄物の再資源化
産業廃棄物の有価物化による廃棄物の削減

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	5年度目標値	4年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
総排出量の推移 (t kg・m ³)	636.181	567.977	633.641	719.268
リサイクル量の推移 (t kg・m ³)	633.098	565.225	630.543	716.067
売上高の推移 (円)	34,718,000,000	30,066,074,000	31,090,946,000	31,520,126,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・ 産業廃棄物処理責任者等
 施設環境保全部 高橋 重光 産業廃棄物処理委託管理責任者（正）
 施設環境保全部 春日原 実 産業廃棄物処理委託管理責任者（副）
 施設環境保全部 春日原 実 特別管理産業廃棄物管理責任者
- ・ 弊社HP【社会・環境活動】【環境活動・社会貢献活動】のページに廃棄物に関する状況を掲載している。
- ・ 廃棄物の管理担当者が年1回/年以上、中間処理場・最終処分場へ行き処理状況を確認する
- ・ 年度の初めに環境推進事務局が1部門の環境活動推進者に対し廃棄物を含む年間環境活動計画（環境プログラム）について教育を実施する
- ・ 製品の設計において、省エネ・省資源、長寿命化、分解・解体容易性、有害物質の除去、等、持続可能な社会に貢献する製品設計により廃棄物を減量しリサイクル可能製品の設計に取り組む。
- ・ 廃棄物の分別を強化し、有価物化へ取り組む。
- ・ 事業系一般廃棄物の分別による可燃物の減量に取り組む
- ・ 梱包用緩衝材の一部を再利用し製品の梱包に使用する。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・ 産業廃棄物処理責任者等
 - ・ 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
 - ・ 産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
 - ・ 処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
 - ・ 従業員教育（研修）計画
 - ・ リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
 - ・ 処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
 - ・ 不適正処理を発見した場合の協力体制
 - ・ 自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
 - ・ 独自に取り組む事項
- 代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	年度目標値	年度実績値	年度実績値	年度実績値
	事務用品以外該当製品なし			
全体				